

最大のバンドギャップ持つ トポロジカル絶縁体

東北大、阪大グループ発見

次世代
省エネ
デバイスへ応用期待

東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体は、通常の絶縁体と異なり、表面に金属的な状態が存在する。この性質を利用して、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体の発見は、材料科学の重要な進展である。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体の発見は、材料科学の重要な進展である。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体の発見は、材料科学の重要な進展である。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体の発見は、材料科学の重要な進展である。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。

トポロジカル絶縁体の発見は、材料科学の重要な進展である。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。東北大学と大阪大学グループの共同研究で、最大バンドギャップを持つトポロジカル絶縁体「トポロジカル絶縁体」が発見された。この発見は、省エネデバイスへの応用が期待されている。